

忍野村 議会だより

第114号

令和7年11月1日発行



忍野小学校運動会

目 次

■議長あいさつ	2
■村長所信表明	3
■令和7年度一般会計補正予算（第3号）概要	4
■議案審議	5
■一般質問	8

天野 秋弘議員 ●訪問介護について ●ゴミステーションについて

渡邊 隆三議員 ●忍野村の村有地を防衛省への売り渡しについて ●忍野八海祭りについて

令和7年 第3回 忍野村議会定例会

[会期] 9月5日～9月25日

議長あいさつ

忍野村議会議長

大 森 浩 義



村民の皆さまにおかれましては、平素より村議会の活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和7年第3回忍野村議会定例会（9月定例議会）を9月5日から9月25日まで開催しましたので「議会だより第114号」にて、皆さまにお知らせします。

9月定例議会の一般質問には2人の議員が登壇し、4項目の質問が行われました。

審議案件につきましては、執行部より土地の売り払いが1件、報告が2件、決算認定が8件、契約が3件、補正予算が7件提出され、全案件可決成立しました。

その他、議会案件として「学校の働き方改革・長時間労働是正の実現のための教職員定数改善と『カリキュラム・オーバーロード』の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための

請願書の件」が全会一致で採択され、国の関係機関に意見書を送付しました。

9月定例議会の詳細は、この議会だよりをご覧ください。

また、議会だよりに掲載はありませんが、8月6日に第2回臨時議会を開催し、「忍野村立忍野小学校建設2期建築主体工事請負契約締結の件」が全会一致で可決され、ようやく着工することが出来ました。我々議会も、子ども達の教育環境を整えるためには、出来るかぎりの支援をして参る所存でございます。

村民の皆様にはおかれましては、引き続き忍野村議会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

村長所信表明



本日、ここに令和7年第3回忍野村議会・定例会が開会されるにあたり、私の所信と共に提出いたしました案件の概要について申し上げ、議員各位並びに村民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

それでは所信表明にあたり、先ず忍野村制150周年記念式典について述べさせていただきます。

8月8日の式典当日は山梨県知事・長崎幸太郎様をはじめ、多くのご来賓の皆様、村民の皆様方のご臨席を頂き盛大に開催することができました。

150年の歩みは、ひとえに先人の皆様方がこれまで幾多の困難や試練を乗り越え、その度に力を合わせ、支え合い、未来に向けて前進する村民の強い絆が忍野村をより豊かな村へと育んできました。そして、これからの忍野村の未来は私たち自身の手に委ねられてお

ります。

美しい自然環境と豊かな水、緑に恵まれ受け継がれてきた伝統文化を守りながらも時代の変化に果敢に挑み、誰もが夢や希望を持ち、安心して住み続けたい村を築いてまいります。

次に、先月の31日には、村内全域において南海トラフ地震を想定した総合防災訓練を実施いたしました。

今回の防災訓練は、消防団や自衛隊などの関係機関や多くの住民の方々に参加頂く中、例年実施している内容に加え水害に備えた土嚢配布や村で保有している防災機材等の展示、また、専門店による防災用品の展示を行い防災意識の高揚に努めました。

次に、先の6月定例議会時にもお話ししましたが、私は忍野村長就任以来これまで本村の現状を把握し、財政状況を村民の皆様方と共に共有・認識し、今後の行財政運営に取り組みが必要があると考えております。

ここ数年は税収の大幅な減収等により、プライマリーバランスが崩れておりますが、無理に削るのではなく見直すものは見直し、無駄をなくす考えの中で取り組んでまいります。

次に杓子山南麓地区ですが、本年度公園整備を行うための進入路を整備し、来年度から公園整備に

着手してまいります。

また、杓子山南麓の地域資源を最大限活用し、文化施設、ゴルフ施設、誰もが楽しめるレジャー施設、ホテル施設等総合的なリゾートエリアを目指し、企業誘致のために情報発信を活発に行っているところであります。

次に、土手上地区や周辺の土地有効活用を図るための区画整理事業ですが、今後は住民説明会を開催してまいります。

次に、子育て支援の充実と子育て環境の整備ですが、これまでに保護者の負担軽減、少子化対策の一環といったしまして高校生の通学における家庭の送迎等の負担を軽減するため、高校生就学支援金給付事業を年5万円に拡充し、物価の高騰も踏まえ子育てにおける経済的支援を行いました。

今後におきまして、ファミリーサポートセンターの開設備を進め、来年1月から事業をスタートさせてまいります。

また、児童公園・スポーツ広場整備計画ですが、今後提出される検討委員会からの答申に基づき当該事業の方向性を見出してまいります。

次に、鶏舎移転計画については8月末に全ての地権者から同意が得られ移転先が決定しました。当初のスケジュールから少し遅れていますが、事業主をしっかりとサポートしながら鶏舎移転計画を進めてまいります。

次に、笹尾根公園用地については土地購入も視野に入れる中、継続的に地権者との協議を行って

るところであります。

次に、ふるさと納税増収対策ですが、昨年同時期に比べて2千万円程度伸びており、今後も村内市場産品など新たな返礼品の発掘に取り組み、本年度の目標が達成できよう努力してまいります。

次に、忍野小学校建設2期工事についてであります。これまで急激な物価高騰など経済状況の変化により、入札の不調不落が続いておりましたが、今般落札者が決定したこと、今般は1日も早い完成を目指してまいります。

次に、令和4年度に購入した陸上自衛隊北富士駐屯地正門前の村有地6104・33㎡については、南関東防衛局から駐屯地の敷地が手狭なため、各種訓練の予定地として購入したいとの申し出があり、今般、土地鑑定評価など議案提出の準備が整ったことに伴うものであります。

以上概略を説明させていただきましたが、今後におきましても急激に変化する社会情勢に対応しながら行っていくとともに、各種の事業提案に際して議員の皆様方のご理解ご賛同をいただけるよう、丁寧な説明を心がけてまいりますので宜しくお願ひ申し上げます。(案件の概要は省略)

令和7年9月5日

忍野村長 大森 彦一

令和7年度 一般会計補正予算(第3号)概要

●歳入 46,348千円

款	項	補正要求額 (単位：千円)	主 な 事 業 概 要 (主な費用のみ掲載のため、合計が左記金額と一致しない場合があります)	担当課
県支出金	県補助金	2,250	地域少子化対策推進事業費補助金 4,500,000円×1/2	子育て支援課
		3,450	子育て世帯住宅取得支援事業補助金 6,900,000円×1/2	子育て支援課
		945	「はじめの100か月」保育環境充実モデル（保育士加配）事業委託料 332,100円 （中核的機能の構築）事業委託料 613,408円	子育て支援課
		1,800	KAITEKI住宅普及促進事業費補助金 1,800,000円	建設課
財産収入	財産売却収入	45,000	土地売却代金 45,000,000円〔忍野村字上臼久保〕	総務課
繰入金	基金繰入金	△12,765	財政調整基金繰入金 838,011,000円※補正後	総務課
		7,701	村営住宅建設基金繰入金 7,701,000円	総務課
		1,987	森林環境譲与税基金繰入金 1,987,000円〔林業振興事業〕	総務課

●歳出 46,348千円

款	事業名	補正要求額 (単位：千円)	主 な 事 業 概 要 (主な費用のみ掲載のため、合計が左記金額と一致しない場合があります)	担当課
総務費	一般管理運営事業	3,300	オフィスドキュメントシステムコンサルティング業務委託 3,300,000円	総務課
		1,651	DocuWorksライセンス料 1,651,100円	総務課
	外灯維持管理事業	1,925	外灯球切れ修理追加 1,925,000円	総務課
民生費	介護保険会計繰出金事業	△32,315	介護保険会計繰出金 51,179,000円 ※補正後	福祉保健課
	保健福祉センター管理運営事業	1,793	保健福祉センター照明器具交換工事 1,793,000円	福祉保健課
	児童福祉総務事業	4,500	婚姻に伴う住宅取得費用、住宅リフォーム費用等を婚姻日において夫婦ともに年齢39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯に補助〔地域少子化対策推進事業費補助金〕	子育て支援課
		6,900	婚姻後5年以内で子育てを行う世帯(夫婦ともに年齢39歳以下かつ世帯所得500万円未満)に対して、住宅取得費用・住宅リフォーム費用、引越費用の補助〔子育て世帯住宅取得支援事業補助金〕	子育て支援課
衛生費	上水道施設繰出金事業	1,862	水道事業会計補助金 114,284,000円 ※補正後	環境水道課
農林水産業費	林業振興事業	1,987	公用車購入 1,986,822円〔森林環境譲与税基金〕	観光産業課
	松くい虫被害対策事業	1,854	松くい虫被害木駆除秋分 1,853,715円	観光産業課
土木費	定住化促進新築等補助事業	2,700	KAITEKI住宅普及促進補助金 2,700,000円	建設課
	橋梁維持補修事業	7,798	土手上3号橋橋梁補修設計業務委託 7,797,900円	建設課
		8,700	橋梁長寿命化計画修正業務委託 8,699,900円	建設課
		2,481	茂平橋修繕工事 2,480,500円	建設課
	公営住宅管理事業	18,328	1、2号棟修繕費 9,288,891円、3号棟外部改修工事 7,701,243円他〔村営住宅建設基金〕	建設課
消防費	文化財保護事業	1,145	承天寺鐘楼修繕工事補助金 867,760円 忍草浅間神社大ケヤキ剪定工事補助金 277,200円	教育委員会
	給食室管理運営事業	1,487	学校給食調理場内電話機交換設備等工事一式 1,486,760円	給食室
教育費	村営住宅建設基金積立事業	△8,826	村営住宅建設基金元金積立	建設課

議

案

審

議

こんなことが決まりました

◎9月5日(初日)――

財産の処分

●議案第38号

土地の売払いについて

以上の件は、質疑・討論がなく採決の結果、全会一致で可決されました。

◎9月25日(最終日)

報告

●報告第3号

令和6年度忍野村健全化判断比率報告の件

●報告第4号

令和6年度忍野村資金不足比率報告の件

以上、村長より2件の報告がありました。

認定

●認定第1号

令和6年度忍野村一般会計歳入歳出決算認定の件

●監査報告

米山喜一郎代表監査委員より、一般会計の監査報告がありました。

反対討論

天野秋弘議員

流用について、金額の大きいものについては、予算での事業見積もりの精度が甘いことが考えられます。やむを得ない変更については、判明次第補正予算で処理するなど、流用額を減らす努力を求めます。

物価高騰が生活と経営に苦しい状況をもたらしています。今こそ行政が温かい手を差し伸べる時ではないでしょうか。

国保税と介護保険料・利用料の引き下げなどを要望して反対討論とします。

賛成討論

櫻井をさみ議員

認定第1号、令和6年度忍野村一般会計歳入歳出決算に対して、賛成の立場から討論を行います。

まず、忍野村の財政状況ですが、報告第3号及び第4号の令和6年度忍野村健全化判断比率報告及び忍野村資金不足比率報告でもわかるとおり、赤字額や不足額が生じておりません。

実質公債費比率についても、良好な数値であり、健全な状況であることが判断できます。

歳出につきましては、保育料無償化の完全実施をはじめ、子育て支援に掲げた各事業を推進する中、交通安全対策などの通学路や生活道路などのインフラ整備・小中学校の教育環境の整備・待機児童解消など増えるニーズに対する十分な供給・子どもから高齢者まで全村民の総合的な社会福祉対策・防災対策などなど、村民生活に直結した細かな事業に至るまで執行されており、大変高く評価されるものであります。

また、昨年監査の結果におきまして指摘されました不用額の件についても、本年度は大幅に改善されております。

しかしながら、税収減に伴い令和6年度の経常収支比率は88.8%となり、財政が硬直してきていることが見受けられ、また、令和7年度の財政力指数も1・0019%と普通交付税不交付団体としてはギリギリの数値であります。

更には、将来に備えた財政調整基金も年々減少傾向です。

このような現状を考慮する中、庁内の総力をもって今後の行政運営に取り組んでいただき、健全な財政運営を維持していただくことを切望し、令和6年度一般会計決算認定の賛成討論といたします。

以上の件は、質疑がなく討論があり採決の結果、賛成多数で認定されました。

●賛成議員

小山田喜久・渡邊 慶泰・小林 太伸
田邊 宏哉・渡邊 信介・渡邊 隆三
湯山 央・櫻井をさみ・三浦 哲朗
天野 弥一

●反対議員

天野 秋弘

●監査報告

米山喜一郎代表監査委員より、全特別会計の監査報告がありました。

●認定第2号

令和6年度忍野村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件

●認定第3号

令和6年度忍野村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件

以上の2件は、質疑・討論がなく採決の結果、賛成多数で認定されました。

●賛成議員

小山田喜久・渡邊 慶泰・小林 太伸
田邊 宏哉・渡邊 信介・渡邊 隆三
湯山 央・櫻井をさみ・三浦 哲朗
天野 弥一

●反対議員

天野 秋弘

●認定第4号

令和6年度忍野村人づくり資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定の件

●認定第5号

令和6年度忍野村介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件

●認定第6号

令和6年度忍野村介護予防支援事業特別会計歳入歳出決算認定の件

以上の3件は、質疑・討論がなく採決の結果、全会一致で認定されました。

●監査報告

米山喜一郎代表監査委員より、公営企業会計の監査報告がありました。

●認定第7号

令和6年度忍野村水道事業会計歳入歳出決算認定の件

●認定第8号

令和6年度忍野村下水道事業会計歳入歳出決算認定の件

以上の2件は、質疑・討論がなく採決の結果、全会一致で認定されました。

契約

●議案第39号

物件供給契約締結の件

【教育系サーバー機器（サーバーリプレイス）購入】

●議案第40号

物件供給契約締結の件

【令和7年度小中学校における1人1台端末機器購入】

●議案第48号

内野用水路防護フェンス設置工事請負契約締結の件

以上の3件は、質疑・討論がなく採決の結果、全会一致で可決されました。

補正予算

●議案第41号

令和7年度忍野村一般会計補正予算（第3号）

●議案第42号

令和7年度忍野村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

●議案第43号

令和7年度忍野村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

●議案第44号

令和7年度忍野村人づくり資金貸付事業特別会計補正予算（第2号）

●議案第45号

令和7年度忍野村介護保険特別会計補正予算（第1号）

●議案第46号

令和7年度忍野村介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）

●議案第47号

令和7年度忍野村水道事業会計補正予算（第2号）

以上の7件は、質疑・討論がなく採決の結果、全会一致で可決されました。

請 願

●請願第2号

学校の働き方改革・長時間労働是正

の実現のための教職員定数改善と「カリキュラム・オーバーロード」の改善

及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書の件

以上の件は、採決の結果、全会一致で採択され、国の関係機関に意見書を提出しました。

継続審査

・議会運営委員会委員長

・総務教育厚生常任委員会委員長

・観光産業土木常任委員会委員長

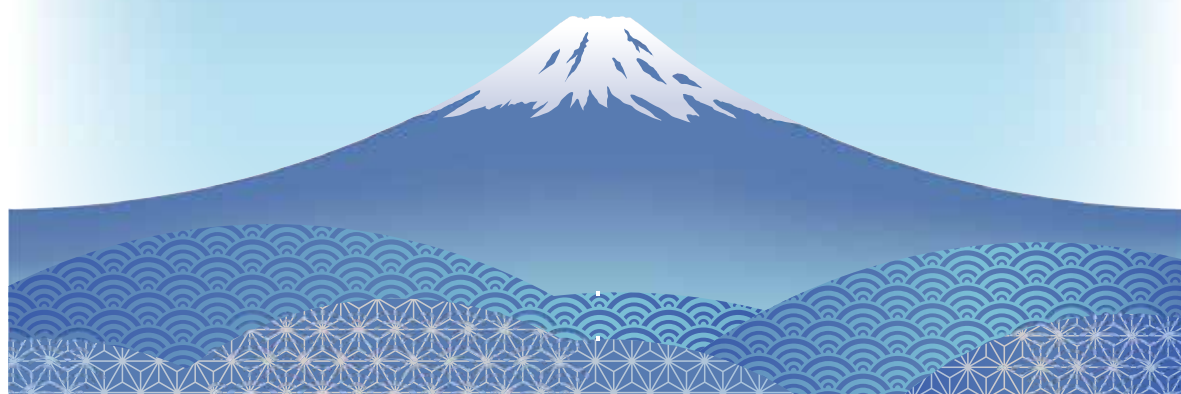
・北富士演習場対策特別委員会委員長

以上の委員会より閉会中の継続審査の申し出がありました。

議員派遣

忍野村議会として、今後の議会運営の参考と村行政の推進に資するため、閉会中の議員派遣の件が全会一致で決定しました。

議会だより第114号は、
忍野村ホームページにも掲載しています。



ここが
聞きたい!

一般質問



天野秋弘
議員

質問①

訪問介護について

問 い 天野秋弘議員

忍野村が「訪問介護事業所ゼロ」という報道について、その後の調査などによって分かったことについて教えてください。

国が昨年、訪問介護の基本報酬を引き下げてしまいました。現場からは「経営悪化」「人材不足」「サービス低下」などの切実な声があがっています。そこで教えていただきたいのですが、昨年度の訪問介護の年間の訪問日数、総時間、総金額はいくらになりますか。

答 え 渡邊文子福祉保健課長

先ず1点目のご質問についてですが、6月定例議会でも話題となりました、山梨日日新聞の掲載記事「訪問介護事業所ゼロ 県内は3村」忍野村がその中の一つと掲載された件についてお答

えします。

村内には忍野村社会福祉協議会が運営しております訪問介護事業所が1件ありますが、今回の記事掲載にあたって使用された「厚生労働省 介護サービス事業所情報オープンデータ令和6年12月時点」に情報が反映されていなかったことが原因でした。

忍野村社会福祉協議会に確認しましたところ、入力が義務化となる令和7年度に向け、令和7年3月に入力をしたとのことでした。このデータにつきましては、年に2回の更新であり、現在確認をしますと、登録されていますのでご報告いたします。

続きまして、2点目のご質問「昨年度の訪問介護事業の訪問日数・総時間・総金額について」ですが、忍野村社会福祉協議会から確認した内容をお答えいたします。

最初に、訪問日数につきましては、訪問件数と訪問回数という形で集計しており、25件で2651回の訪問となります。

また、訪問時間につきましては、2008時間45分、総金額につきましては、令和6年度収支決算書の訪問介護

事業サービス活動収入総額は、859万4250円です。

再質問 天野秋弘議員

厚生労働省のデータでの「訪問介護事業所ゼロ」が解消されたことは何よりです。

社会福祉協議会が行なった昨年度の訪問介護の総額859万4250円は、基本報酬の引き下げが反映した金額でしょうか。

国が昨年度引き下げた基本報酬の引き下げ率は約2%と公表されています。それで計算して、昨年度と一昨年度と比較してどのくらいの減収になるのでしようか。

答 え 渡邊文子福祉保健課長

まず、1点目のご質問についてです。

昨年度の訪問介護の収入総額に、基本報酬の引き下げが反映しているかという点につきましては、引き下げ後の報酬単価で計算されておりますので、反映されております。

次に、昨年度と一昨年度を比較してどのくらいの減収になるかとのご質問についてですが、昨年度（令和6年度）は、利用者数・訪問回数・訪問時間ともに増加したため、収入総額は増えております。

訪問介護の報酬単価は、援助内容や

サービス提供時間等細かな分類があり、利用状況が異なる中での比較は難しい状況があります。

あえて比較するとすると、両年度の条件は加味せず、介護保険収入を訪問総時間数で割って、1時間当たりの報酬単価をみると、令和5年度は、4016円、令和6年度は、3891円でした。

再々質問 天野秋弘議員

収入が増えたことは喜ばしいことです。しかし、国が基本報酬を引き下げなかったらもっと収入は増えていたことになりそうです。

1時間当たりの報酬単価で、約125円下がりました。多く見積見積もっても27万円の減収と言えます。この分を社会福祉協議会に村が補填していただきたいのですがどうでしょうか。

また、今後村内に進出する訪問介護事業所に対しても同様の補助を行うことを求めます。

答 え 大森彦一村長

忍野村社会福祉協議会が実施しております訪問介護事業への減収分の村からの補填、また、今後村内に進出する訪問介護事業所に対しても同様の補助を行うことについてですが、現状では、考えておりません。

介護保険事業の訪問介護基本報酬単価の引き下げによる影響は、どの訪問介護事業所にもでていると思われます。

忍野村社会福祉協議会としましては、「訪問介護報酬の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うこと」として、他の団体とともに国へ請願をしております。

また、忍野村としましては、介護保険制度に関する「全国自治体首長アンケート」の中で、訪問介護報酬の引き下げ他、介護保険制度に関し回答いたしました。

なお、介護保険事業によるサービスは、訪問介護以外にも様々なサービスがあり、本来、各事業者は、介護保険報酬の中で、運営ができることが基本となります。

今後、忍野村としましては、一介護保険者として、状況を注視し、村内の事業所からの意見や要望については、県や国へ挙げ、介護保険サービスが適切に提供されるよう努力して参ります。

質問②

ゴミステーションについて

問

天野秋弘議員

内野コミュニティセンター内のゴミステーションが毎回のよう

に散乱しているのを何度も見受けま

す。私は、過去にこのゴミステーションについて、「4枚引き戸」に出来ないかと提案したことがありますが、検討したことがありますか。

村民の皆さんに呼びかけます。ぜひゴミを奥から詰めて入れて下さい。それでもなお、あふれてしまうと思いますので、ゴミステーションを増やすことを提案します。

答 え 長田尚丸環境水道課長

内野コミュニティセンター内に設置してあるゴミステーションを確認したところ、4枚引き戸の大型のゴミステーションが設置されていたことを確認致しました。

また、天野秋弘議員からのご提案である、ゴミステーションへの持ち込み方法と致しまして、ゴミを奥から詰めて入れていただきスペースを確保すること、より多くのゴミを入れることができることから、カラス等からのゴミの散乱を防ぐことができ、このような啓蒙活動は地域住民に対して環境衛生の観点から非常に効果的な呼びかけであり、行政としても周知を図ってまいりたいと考えます。

それでもなお溢れてしまうのであれば、当該ゴミステーションを所管する組長を通して、環境水道課へ増設の申

請をしていただければ、設置場所等を検討しながら新たなゴミステーションの設置を行ってまいりたいと考えます。

再質問

天野秋弘議員

現状では2枚の扉が開閉するだけで、それを4枚にする改善を行なう考えはありませんか。

ゴミステーション増設は、「所管する組長を通して」ということですが、内野コミュニティセンターにあるゴミステーションには、「利用者一覧のプレート」が無く、所管する組長が誰なのか分かりません。環境水道課の判断で増設する事ができると思いますがいかがですか。

答 え 長田尚丸環境水道課長

当該ゴミステーションを再度確認したところ、天野秋弘議員の再質問の通り、両サイドの扉についても開閉式であれば、容易に奥から詰めることができることを確認いたしました。しかしながら当該ゴミステーションは既製品であることから改修することは困難であります。ついては、議員ご提案である、奥から詰めていただくよう注意喚起の掲示等を行い、ゴミを持ち込む地域の方々にご協力いただき、清潔を保持していただきたいと考えます。

また、議員ご指摘の通り、ゴミが溢

れることが常態化することは好ましい状況ではございませんので、内野区長をはじめとする役員の方々と設置場所等を協議し、「忍野村ゴミステーション設置及び管理に関する要綱」に基づいて、新たなゴミステーションの設置を行ってまいりたいと考えます。

再々質問

天野秋弘議員

今後、同様の大型ゴミステーションを購入するときは4枚の扉が開閉するものが、背の高いもので、中に人が入れるものを選んでください。

最後に、関係者と協議し、新たなゴミステーションの設置を行うとの答弁にお礼を申し上げ、早急に設置されることを期待して質問を終わります。

答 え 長田尚丸環境水道課長

新たなゴミステーションの設置及び購入等に関しては、内野区の組長や関係者等と十分に協議を行いながら「忍野村ゴミステーション設置並びに管理に関する要綱」に基づき、適正に対応していきたいと考えております。



ここが
聞きたい!

一般質問



渡邊隆三
議員

質問①
忍野村の村有地を防
衛省への売り渡しに
ついて

問 い 渡邊隆三議員

村長より村有地を防衛省に売却した
という議案が初日に提出されました。
自衛隊の駐屯地がこの地に出来た経緯。
※今年で何年となりますか。

※今の駐屯地に所属している隊員の数

※この隊舎に居住している忍野村民
の人数

※この駐屯地の面積。

※今回売却する6104㎡(18500坪)
の土地について

①この土地を取得した年月日と経緯

②その当時の取得目的

③取得価格、坪当たりの単価

④今回防衛省に売却するに至った経緯

⑤売却価格と取得価格の差額

⑥周辺の地価に比して今回の坪単価は
安いと思われるがどう評価したのか。

答 え 天野正保総務課長

⑥売却後の防衛省による使用予定の説
明をお願いします。

まず、自衛隊の北富士駐屯地がこの
地に創設された経緯であります。昭
和33年に富士吉田市、山中湖村、忍野
村の一市二村による自衛隊誘致運動が
行われ、その結果、誘致運動が実を結
び昭和35年に陸上自衛隊北富士駐屯地
が本村に創設されたと忍野村誌に明記
されており、今年で創立65年目を迎え
ております。

また、北富士駐屯地に所属している
隊員数は約820名であり、その内
この隊舎に忍野村民として居住してい
るは8月末日時点で244人でありま
す。北富士駐屯地の敷地面積は約20万
㎡で東京ドーム4個分の広さです。

次に、今回売却した6104㎡(1
850坪)の土地についてであります
が、本土地は令和4年11月25日に不動
産売買契約が成立しており、経緯とし

ては当時の所有者から売買の申し出に
伴い内部で協議を行った結果、公共工
事実施の際など代替地の対応を速やか
に行うことが可能であることなど、将
来的に有効活用ができると判断し取得
しております。その取得価格は424
3万2293円で、1坪当たりに換算
すると2万2936円であります。

村長の所信表明にもありましたが、
予てより南関東防衛局から駐屯地の敷
地が手狭なため、各種訓練の予定地と
して購入したいとの申し出に伴い継続
的にこれまで協議を行っており、今般、
土地鑑定評価など議案提出の準備が整
ったことによるものであります。

また、今回の売却価格は4500万
円で差額は256万7千円であり、今
回の鑑定は南関東防衛局により行われ
ました。

本土地の地目は、主に「山林」、「雑
種地」で構成されており、近隣地域の
宅地化の影響を考慮して、鑑定評価で
は「宅地見込地」として評価し鑑定を
行ったとの説明を受けております。

次に、今後の防衛省による使用予定
ですが、予定する訓練につきましては、
基本訓練を実施する場としての活用を
予定しているとの説明を受けておりま
す。基本訓練場として、新隊員等の教
育訓練、地上監視レーダー等の展開訓

練、災害等における対処訓練を想定し
ています。本訓練については、現在北
富士駐屯地内で実施している訓練の範
囲内で行う予定であり、実弾射撃を伴
う訓練を実施することはありません。

再質問 渡邊隆三議員

今年忍野村制150周年として記
念式典が盛大に行われました。そのな
かで陸上自衛隊東部方面音楽隊による
演奏などが行われました。

①忍野村と自衛隊駐屯地は長い間共に
歩んできました。その間には敬老会な
ど様々な交流が有ります。その分かる
範囲で教えて下さい。また災害時の協
定などは有りませんか。

②今回忍野村が売却する6104㎡の
土地を伐採、そして平にして利用する
には、防衛省は忍野村及び山梨県にど
のような申請、協議が必要なのか教え
て下さい。

③今回の訓練予定地6104㎡は忍野
村の条例では騒音、振動についてどの
ような区域となっているか。その規制
値はどのようなものか。

答 え 天野正保総務課長

忍野村と北富士駐屯地とのこれまで

の交流ですが、忍野八海祭り及び敬老会での北富士天王太鼓の披露や、富士忍野高原トレイルレース、全国交通安全運動、防災訓練など本村における主要な事業実施に際してご協力いただいております。

更には、北富士駐屯地主催により創立記念行事やバレーボール大会、ヘリコプター体験搭乗を実施し村民との交流を深めております。

また、災害協定などとはとの質問ですが、本村との協定としては災害派遣で出動する隊員の家族（子供）を一時預かりするなどの支援を行うため、「大規模災害時等の自衛隊派遣における留守家族支援に関する協定」を平成28年に締結しております。

陸上自衛隊は日本全国の災害等に派遣されることから、本村と北富士駐屯地との間で特別な協定は締結しておりませんが、忍野村からの要請に基づき平成26年に発生した未曾有の豪雪時には、村民生活に大変な支障をきたしている中、村内の除雪作業に一早く出動いただいております。

次に、今回の対象地の伐採については、本村の地域森林計画で定めた森林法第5条の対象森林が一筆存在し、その一筆について伐採する際は村への伐採届が必要となります。

また、当該地は忍野村風致地区内であるため、本土地の造成やフェンスなどの構造物を建設する際は担当課との協議が必要であり、自然公園法については規制区域外、都市計画法などの開発許可については対象外であります。

なお、造成工事で1m以上の段差が生じる盛土などを行う場合は、宅地造成及び特定盛土等規制法に該当するため山梨県との協議が必要となります。

最後に、今回の訓練予定地の振動規制については第1種区域に該当し、午前8時から午後7時まで60デシベル、午後7時から翌日午前8時まで55デシベル以内、また騒音規制については第2種区域に該当し午前8時から午後7時まで55デシベル、午前6時から午前8時まで及び午後7時から午後10時まで50デシベル、午後10時から翌日午前6時まで45デシベル以内となっております。

再々質問

渡邊隆三議員

自衛隊駐屯地の皆様とは説明戴いた様に長い交流がありました。このような人的交流を大事にいただきたいと思います。

今回、防衛省の土地利用プランを見ると、敷地の境界に沿って外柵と警備

道が計画されています。その境界に接して浄土真宗のお寺があります。このお寺は檀家主体ではなくて、様々な人々が修行する施設と聞いています。また近くにはレストランも有ります。伺います。

防衛省にはなるべく境界木の伐採を少なくするなどの、周辺の環境に配慮して欲しいと思います。いかがでしょうか。

答え

天野正保総務課長

議員仰せのように、陸上自衛隊北富士駐屯地との常日頃からの交流は大変重要であると考えておりますので、今後も交流は継続してまいります。

質問にあります周辺の環境に配慮するため、境界の伐採を最小限にすることは可能かとの事ですが、本件の土地売買契約は南関東防衛局との間に締結しましたが、その後の造成工事等は北富士駐屯地が主導で行います。

今回の土地売買は、現在の敷地が各種訓練を行うには手狭であるとの理由からであるため、土地利用計画図では全体を造成すると共に、周辺をフェンスや防護柵で囲む計画となっております。

このことから、取得した土地をで

質問②

忍野村八海祭りについて

きる限り有効に利用する計画であることが伺えますが、議員ご指摘のように周辺の環境に配慮するため、残地森林をどの程度残すことが可能かどうか、速やかに協議してまいります。

問い

渡邊隆三議員

①今年の収入総額、項目別の概略、昨年に比べてどうなりましたか。
②支出の総額。今年は何が多かったのでしょうか。

③収支は昨年に比していかがでしょうか。

④8日は金曜日の平日でした、何名の職員が手伝っていたのですか。

⑤今年は中学生からのメッセージが大型スクリーンで発表されました。

どういう目的、効果を考えたものか。

⑥車で来られる方が多くなり駐車場が心配されています。今年は何か所で何台分用意されたのか教えて下さい。

⑦出店について、今年からでしょうか、応募資格を村内在住者に限定されたよう

です。その理由と応募数の増減はど

うでしたか。

答 え 渡邊 仁観光産業課長

まず、ただいま決算整理中でありますので速報値としてお答えいたします。

まず、①今年度の収入総額は、2780万3391円となります。項目別の概略は、本村補助金2296万5千円、協賛金403万円、出店料66万円、有料観覧席代11万4千円、ふるさと納税分観覧席代2万7千円、利息7391円となります。昨年度と比較しまして、393万3646円の増となります。

次に、②の支出総額は、2695万2839円となり、委託料が多くを占めました。

次に、③の収支の昨年度比は、収入が393万3646円の増、支出が546万1932円の増です。

次に、④について、職員は24名が関わっております。

次に、⑤の大型スクリーンでの中学生メッセージについて、今年度は村制施行150周年を記念しての開催と位置づけ、本村の歴史を振り返る中で、本村の若い世代と村民を始めおいでいただきました方々それぞれに向けて、本村の歴史に触れる目的、知っていた効果ねらいがありました。

次に、⑥の駐車場については、今年11か所で約1千台分を用意しました。

次に、⑦の出店についてですが、昨年度は村内外問わず募集を行いました。出店に係る抽選を行った際、村内在住者より村内在住者を優先するよう意見がありました。今年度はその意見を含め検討を行った結果、村内在住者のみによる応募を行いました。昨年度応募数は38件、今年度は22件で、増減は16件の減となりました。

再質問

渡邊隆三議員

報告によると、昨年比で収入は393万円増えております。支出は546万円も増えましたが、これは花火などのイベントを大幅に増やしたためと理解しました。決算は85万円の黒字となりました。村民からは今年も良かったと言われています。

①八文字焼きについて、この準備はどなたがされているのか、その概要を教えてください。

②大勢の観客が観覧席だけではなくて校庭への階段、また校舎とその階段までの通路にも人がひしめき合っています。花火が見えにくいという話がありました。小型の消防車と役場の赤い車の2台は中学校玄関屋根の下へ移動出

来ませんか。また、大型の消防車は校舎側へ移動、若しくはふれあいホールの駐車場へと移動出来ませんか。

③村内在住者に限定して出店数が減少したためか、お客様からは待ち時間が長くて大変だった。来年はもう少し増やして欲しいという要望がありました。村内希望者を優先しつつ改善をお願いしたいかがでしょうか。

答 え 渡邊 仁観光産業課長

まず、①の八文字焼きですが、例年富士北麓森林組合へ委託しています。

日程は、およそ6月中旬より1か月半程度で、人数は4から5人です。費用については今年度113万円で委託しております。現在、八文字焼きは、カラマツの薪を積み上げて使用しております。薪の大きさは長さが50cmで高さ50cm程度に井桁に積み上げ、その井桁を八の字の全体で260ヶ所設置しております。文字の大きさは、縦50m横80mくらいの大きさになります。

次に、②の消防自動車の件ですが、消防署や実行委員会での検討を行いたいと思います。

次に、③の出店については、会場内の出店数や村内希望者の優先など考慮し検討を行いたいと思います。

再々質問

渡邊隆三議員

村外からのお客様にお聞きしたところ、忍野八海祭りの良いところは打ち上げが目の前のため、地際の花火と上空の花火が同時に見られる。そして光ビームと音楽も良いという評価を戴きました。

昨年は花火を何発打ち上げましたか。その費用はいくらでしたか。今年は150周年として盛大に計画されたと言っています。花火は何発打ち上げましたか。その費用はいくらになりましたか。大勢のお客様に来てもらえるようにさらに工夫して戴きたいと思っています。来年に向けての考えをお聞きます。

答 え 渡邊 仁観光産業課長

昨年の花火は5888発870万8千円でありました。本年は、8888発1264万8千円でありました。

来年の開催にあたりましては、例年規模での実施となる方向ですが、議員ご指摘のとおり創意工夫し、おいでになれる皆様方にご満足いただけるイベントとしていきたいと考えております。